



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社共和コーポレーション 上場取引所 東  
コード番号 6570 URL <https://www.kyowa-corp.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 和彦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 戸田 慎也 (TEL) 026(227)1301  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	14,580	17.2	1,082	50.9	1,111	56.1	646	49.5
2023年3月期	12,444	19.8	717	161.3	711	150.1	432	235.7

(注) 包括利益 2024年3月期 698百万円 (67.6%) 2023年3月期 417百万円 (195.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	108.69	108.12	17.5	8.1	7.4
2023年3月期	72.67	72.41	13.3	5.6	5.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	14,211	3,991	28.1	670.47
2023年3月期	13,281	3,404	25.6	571.95

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,991百万円 2023年3月期 3,404百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,535	△2,437	347	4,590
2023年3月期	2,552	△2,180	△698	4,144

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	ー	8.50	ー	9.00	17.50	104	24.1	3.2
2024年3月期	ー	10.00	ー	10.00	20.00	119	18.4	6.0
2025年3月期(予想)	ー	10.00	ー	10.00	20.00		17.5	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,665	6.6	456	△23.8	451	△26.3	270	△20.3	45.51
通期	15,659	7.4	1,130	4.4	1,117	0.6	680	5.2	114.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2024年3月期	6,080,130株	2023年3月期	6,080,130株
2024年3月期	127,267株	2023年3月期	126,917株
2024年3月期	5,952,291株	2023年3月期	5,953,283株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	13,981	14.2	935	26.9	961	31.1	588	36.0
2023年3月期	12,244	18.6	736	134.8	733	126.3	432	236.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	98.93	98.41
2023年3月期	72.72	72.45

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	14,066	3,933	28.0	660.71
2023年3月期	13,253	3,404	25.7	571.95

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,933百万円 2023年3月期 3,404百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束するものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P3「(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「3つの楽しみ（顧客満足の楽しみ、一生懸命の楽しみ、実践と行動の楽しみ）」という経営理念のもと、お客様と私たち従業員の「楽しみ」創出のために、日々事業活動を推進しております。

当社グループの主力事業でありますアミューズメント施設運営事業におきましては、年間を通して景品ゲームジャンルが引続き好調に推移しており、全体の売上高を牽引しております。5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行後は、すべての月で前年を上回るお客様にご来店いただき店舗は活気に満ちており、過去最高の売上高を達成いたしました。

コスト面におきましては、昨今の物価高や円安による仕入れコストの増加等懸念材料はあるものの、それを上回る売上高の伸長がコスト増を吸収し、2期連続で過去最高の営業利益、経常利益を達成いたしました。

以上の結果、当連結会計年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）の当社グループの業績は、売上高は14,580,054千円（前年同期比17.2%増）、営業利益は1,082,521千円（同50.9%増）、経常利益は1,111,031千円（同56.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は646,955千円（同49.5%増）となりました。

当連結会計年度における、セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### ① アミューズメント施設運営事業

アミューズメント施設運営事業におきましては、「明るい・安心・三世代」をテーマに、清潔な店舗づくりと丁寧な接客に取り組んでまいりました。

また、アミューズメント業界全体における景品ゲーム人気は今なお継続しており、引続き景品ゲーム機の増台やバラエティ感溢れる景品の充実に努めてまいります。

さらに、人気Youtuberとコラボした動画配信等を通じて、アミューズメント施設の「楽しさ」を継続して発信しており、潜在顧客層の取り込みを意識した販促活動にも取り組んでまいりました。

店舗数につきましては、4月に群馬県で2店舗目となる「アピナ吉岡店」を出店し、8月には宮城県で2店舗目となる「アピナ富谷店」を、9月には千葉県で5店舗目となる「アピナ津田沼店」を、12月には愛知県で3店舗目となる「アピナ名古屋栄店」の計4店舗を新規出店し、3店舗を閉店しました。これにより期末時点の総店舗数は1店舗増の60店舗となりました。

以上の結果、アミューズメント施設運営事業における売上高は13,225,345千円（前年同期比12.2%増）、セグメント利益（営業利益）は1,307,875千円（同12.1%増）となりました。

#### ② アミューズメント機器販売事業

アミューズメント機器販売事業におきましては、アミューズメント業界全般で景品ゲームが好調なこともあり、景品ゲーム機及び景品の需要が増加しております。景品販売においては、ぬいぐるみやフィギュア、小型家電等、多岐にわたるジャンルが堅調に推移し、さらにスクイーズを使用したオリジナル景品等の販売も積極的に実施してまいりました。

以上の結果、アミューズメント機器販売事業における売上高は527,963千円（前年同期比70.5%増）、セグメント利益（営業利益）は248,749千円（同24.4%増）となりました。

#### ③ その他事業

その他事業とは、主に各種媒体を利用した広告代理店業や、当社グループが所有する不動産の賃貸業、並びに子会社である株式会社ブルームの商品販売等であります。ブルームの商品販売につきましては、海外及びECサイトで物販に加え、国内直販店の販売が堅調に推移しております。

以上の結果、売上高は826,745千円（前年同期比137.8%増）、セグメント利益（営業利益）は174,519千円（前年同期はセグメント損失20,960千円）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して930,017千円増加し、14,211,621千円となりました。この要因は、現金及び資産が556,014千円、建物及び構築物（純額）が151,332千円増加した一方、商品が239,711千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して343,759千円増加し、10,220,401千円となりました。この要因は、長期借入金が721,556千円増加した一方、支払手形及び買掛金が381,367千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して586,257千円増加し、3,991,219千円となりました。この要因は、利益剰余金が533,855千円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べて446,014千円増加し、4,590,562千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は2,535,429千円(前期は2,552,330千円の獲得)となりました。これは主に減価償却費1,728,082千円、税金等調整前当期純利益1,054,016千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は2,437,159千円(前期は2,180,333千円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得2,270,811千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は347,744千円(前期は698,278千円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入2,400,000千円がありましたが、長期借入金の返済による支出1,939,648千円等があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

(アミューズメント施設運営事業)

「明るい・安心・三世代」をテーマに、清潔な店舗づくりと丁寧な接客を継続して実施し、お客様が安心してお楽しみいただける店舗運営を心がけてまいります。また、最新のアミューズメント機器購入等の設備投資を進めるとともに、オリジナル景品の製作やアプリ・SNSを通じた販促活動等にも積極的に取り組み、他社との差別化を推進してまいります。

店舗開発につきましては情報収集と現地調査を十分に実施し、新規出店を積極的に推進してまいります。

(アミューズメント機器販売事業)

引き続き売上が好調な景品ゲーム機や景品の販売を柱とし、新規取引先の開拓や既存顧客への販売拡大及び提案型営業を推進してまいります。

(その他事業)

広告代理店業につきましてはデジタル広告等の提案・販売に力を入れてまいります。

子会社の株式会社ブルームは、自社オリジナル製品の企画・製作を推進し、直営店舗やECサイト等での販売に注力してまいります。

※本資料における予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合がありますので、ご承知おきください。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

財務諸表は、会社法上の分配額の計算や法人税法上の課税所得の計算においても利用されることに鑑み、当社グループは日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,569,848	5,125,862
売掛金	654,207	696,710
有価証券	200,000	200,000
商品	619,968	380,257
貯蔵品	172,159	203,633
その他	322,940	330,628
流動資産合計	6,539,123	6,937,091
固定資産		
有形固定資産		
アミューズメント機器 (純額)	2,576,167	2,591,178
建物及び構築物 (純額)	1,290,748	1,442,080
工具、器具及び備品 (純額)	209,459	272,181
土地	857,977	933,569
建設仮勘定	4,410	182,488
その他 (純額)	49,497	39,734
有形固定資産合計	4,988,259	5,461,233
無形固定資産		
その他	45,382	42,810
無形固定資産合計	45,382	42,810
投資その他の資産		
投資有価証券	141,843	206,503
繰延税金資産	44,391	19,163
敷金及び保証金	1,326,115	1,329,013
その他	211,890	231,205
貸倒引当金	△15,402	△15,402
投資その他の資産合計	1,708,838	1,770,484
固定資産合計	6,742,480	7,274,529
資産合計	13,281,603	14,211,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714,028	1,332,661
1年内返済予定の長期借入金	1,816,648	1,555,444
未払金	1,040,830	971,715
未払法人税等	231,520	309,806
資産除去債務	—	1,440
賞与引当金	87,458	90,480
その他	598,522	797,574
流動負債合計	5,489,007	5,059,121
固定負債		
長期借入金	3,821,076	4,542,632
資産除去債務	563,267	614,179
その他	3,290	4,468
固定負債合計	4,387,633	5,161,279
負債合計	9,876,641	10,220,401
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	709,709	709,709
資本剰余金	504,832	504,606
利益剰余金	2,192,127	2,725,982
自己株式	△45,925	△45,215
株主資本合計	3,360,743	3,895,082
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,218	96,137
その他の包括利益累計額合計	44,218	96,137
純資産合計	3,404,962	3,991,219
負債純資産合計	13,281,603	14,211,621



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	12,444,341	14,580,054
売上原価	5,576,840	6,901,282
売上総利益	6,867,501	7,678,771
販売費及び一般管理費	6,150,309	6,596,250
営業利益	717,192	1,082,521
営業外収益		
受取利息	1,214	975
受取配当金	2,966	2,659
太陽光売電収入	5,769	6,086
自販機設置協賛金	4,609	5,070
補助金収入	3,481	—
受取補償金	181	14,834
受取保険金	—	11,662
その他	8,760	13,264
営業外収益合計	26,983	54,551
営業外費用		
支払利息	26,311	25,056
その他	5,922	985
営業外費用合計	32,234	26,042
経常利益	711,941	1,111,031
特別利益		
固定資産売却益	—	545
特別利益	—	545
特別損失		
減損損失	—	57,560
出資金評価損	18,391	—
その他	751	—
特別損失合計	19,142	57,560
税金等調整前当期純利益	692,798	1,054,016
法人税、住民税及び事業税	250,911	404,574
法人税等調整額	9,238	2,485
法人税等合計	260,149	407,060
当期純利益	432,649	646,955
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	432,649	646,955

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	432,649	646,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,633	51,918
その他の包括利益合計	△15,633	51,918
包括利益	417,015	698,874
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	417,015	698,874
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	709,709	505,621	1,863,682	△48,125	3,030,887
当期変動額					
剰余金の配当			△104,204		△104,204
親会社株主に帰属する当期純利益			432,649		432,649
自己株式の取得				△40	△40
自己株式の処分		△789		2,241	1,452
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△789	328,445	2,200	329,856
当期末残高	709,709	504,832	2,192,127	△45,925	3,360,743

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	59,852	59,852	3,090,739
当期変動額			
剰余金の配当			△104,204
親会社株主に帰属する当期純利益			432,649
自己株式の取得			△40
自己株式の処分			1,452
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△15,633	△15,633	△15,633
当期変動額合計	△15,633	△15,633	314,222
当期末残高	44,218	44,218	3,404,962

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	709,709	504,832	2,192,127	△45,925	3,360,743
当期変動額					
剰余金の配当			△113,101		△113,101
親会社株主に帰属する当期純利益			646,955		646,955
自己株式の処分		△226		710	484
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△226	533,854	710	534,338
当期末残高	709,709	504,606	2,725,982	△45,215	3,895,082

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	44,218	44,218	3,404,962
当期変動額			
剰余金の配当			△113,101
親会社株主に帰属する当期純利益			646,955
自己株式の処分			484
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	51,918	51,918	51,918
当期変動額合計	51,918	51,918	586,257
当期末残高	96,137	96,137	3,991,219

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	692,798	1,054,016
減価償却費	1,384,131	1,728,082
減損損失	—	57,560
受取利息及び受取配当金	△4,181	△3,634
受取保険金	—	△11,443
支払利息	26,311	25,056
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△545
売上債権の増減額(△は増加)	△188,719	△38,620
棚卸資産の増減額(△は増加)	△482,472	208,237
仕入債務の増減額(△は減少)	954,718	△300,619
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,917	3,021
出資金評価損	18,391	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	36,710	150,668
その他	224,540	6,542
小計	2,685,147	2,878,322
利息及び配当金の受取額	3,022	2,700
保険金の受取額	—	11,443
利息の支払額	△26,102	△25,387
法人税等の支払額	△109,737	△331,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,552,330	2,535,429
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,054,809	△2,270,811
有形固定資産の売却による収入	—	545
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△10,000
投資有価証券の売却による収入	—	20,000
無形固定資産の取得による支出	△7,873	△8,519
資産除去債務の履行による支出	△9,172	△31,662
定期預金の預入による支出	△551,800	△661,800
定期預金の払戻による収入	551,808	551,800
保険積立金の積立による支出	△12,441	△1,052
敷金及び保証金の差入による支出	△97,614	△179,021
敷金及び保証金の回収による収入	10,341	153,246
その他	1,229	116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,180,333	△2,437,159
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	900,000	2,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,490,371	△1,939,648
リース債務の返済による支出	△2,844	—
割賦債務の返済による支出	△2,273	—
ストックオプションの行使による収入	1,452	484
自己株式の取得による支出	△40	—
配当金の支払額	△104,200	△113,091
財務活動によるキャッシュ・フロー	△698,278	347,744
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△326,281	446,014
現金及び現金同等物の期首残高	4,470,829	4,144,548
現金及び現金同等物の期末残高	4,144,548	4,590,562

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定や、業績を評価するために定期的に点検を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び当社の連結子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「アミューズメント施設運営」及び「アミューズメント機器販売」の2つの事業を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「アミューズメント施設運営」は、アミューズメント施設の運営を行っております。

「アミューズメント機器販売」は、アミューズメント関連機器等の販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	122,667	—	122,667	—	122,667	—	122,667
東北	787,690	—	787,690	—	787,690	—	787,690
関東	3,401,654	309,625	3,711,280	201,766	3,913,046	—	3,913,046
甲信越	3,511,086	—	3,511,086	134,416	3,645,502	—	3,645,502
北陸	840,639	—	840,639	—	840,639	—	840,639
東海	2,289,696	—	2,289,696	—	2,289,696	—	2,289,696
近畿	619,972	—	619,972	—	619,972	—	619,972
中国	140,932	—	140,932	—	140,932	—	140,932
その他(注4)	72,712	—	72,712	—	72,712	—	72,712
顧客との契約から生じる収益	11,787,051	309,625	12,096,677	336,183	12,432,860	—	12,432,860
その他の収益	—	—	—	11,480	11,480	—	11,480
外部顧客への売上高	11,787,051	309,625	12,096,677	347,664	12,444,341	—	12,444,341
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	9,952	9,952	△9,952	—
計	11,787,051	309,625	12,096,677	357,616	12,454,294	△9,952	12,444,341
セグメント利益又は損失(△)	1,166,533	200,014	1,366,547	△20,960	1,345,586	△628,394	717,192
セグメント資産	7,191,173	1,164,211	8,355,385	306,380	8,661,765	4,619,838	13,281,603
その他の項目							
減価償却費	1,339,030	4,216	1,343,247	8,202	1,351,449	32,681	1,384,131
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,140,426	22,848	2,163,275	2,687	2,165,962	39,217	2,205,180

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等の事業を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△628,394千円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額4,619,838千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額39,217千円は本主に係る設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗に設置した自動販売機の受取手数料等の金額であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	134,225	—	134,225	—	134,225	—	134,225
東北	1,014,224	—	1,014,224	—	1,014,224	—	1,014,224
関東	3,854,944	527,963	4,382,908	601,478	4,984,387	—	4,984,387
甲信越	3,714,995	—	3,714,995	218,994	3,933,989	—	3,933,989
北陸	843,504	—	843,504	—	843,504	—	843,504
東海	2,577,196	—	2,577,196	—	2,577,196	—	2,577,196
近畿	676,845	—	676,845	—	676,845	—	676,845
中国	333,491	—	333,491	—	333,491	—	333,491
その他(注4)	75,917	—	75,917	—	75,917	—	75,917
顧客との契約から生じ る収益	13,225,345	527,963	13,753,309	820,473	14,573,782	—	14,573,782
その他の収益	—	—	—	6,271	6,271	—	6,271
外部顧客への売上高	13,225,345	527,963	13,753,309	826,745	14,580,054	—	14,580,054
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	727	727	9,026	9,753	△9,753	—
計	13,225,345	528,690	13,754,036	835,771	14,589,807	△9,753	14,580,054
セグメント利益又は損失 (△)	1,307,875	248,749	1,556,625	174,519	1,731,145	△648,623	1,082,521
セグメント資産	7,380,766	814,581	8,195,347	488,027	8,683,375	5,528,245	14,211,621
その他の項目							
減価償却費	1,681,381	4,569	1,685,951	5,683	1,691,635	36,446	1,728,082
減損損失				57,560	57,560		57,560
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	1,974,466	299	1,974,765	255,324	2,230,090	19,414	2,249,504

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等の事業を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△648,623千円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- (2) セグメント資産の調整額5,528,245千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産の主なものは、報告セグメントに帰属しない現金及び預金であります。
- (3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額19,414千円は本社に係る設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗に設置した自動販売機の受取手数料等の金額であります。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	571.95円	670.47円
1株当たり当期純利益	72.67円	108.69円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	72.41円	108.12円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	432,649	646,955
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	432,649	646,955
普通株式の期中平均株式数(株)	5,953,283	5,952,292
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	22,099	31,530
(うち新株予約権)(株)	(22,099)	(31,530)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。